

【別紙 5 授業実践事例（活動案・ワークシート）】

第 6 学年 2 組 総合的な学習の時間活動案

日 時：平成 1 8 年度 7 月 7 日（金）

10：40～11:40（60 分間）

場 所：6 年 2 組教室

コンピュータ室

授業者：佐 和 伸 明

1. 題材名 「身のまわりの著作物を探そう！」

2. 学習のねらい

- 身のまわりの作品にも，著作権があることを知る。
- 自分の作品も，他人の作品も大切にしようとする態度を養う。

3. 本時の活動（60分）

時配	学 習 活 動	支 援 と 評 価 ◇
1 5	<活動場所 6 年 2 組教室> 1. 事例アニメ（デジタルコンテンツ）をみて考える。 ○ 友達の作品を見て，「こんな風に作れたらいいなあ。」と思った経験を出しあう。 ○ 事例アニメを途中まで見る。 ○ 事例アニメを最後までみて，友達の作品を勝手に使うことで，どんなことが起こったのか，整理する。	・ 図工や家庭科，国語などで友達の作品を見た経験から想起させる。 ・ 真似したり，真似されたりした経験についても話題に取り上げる。 ・ 意見をいくつか取り上げたら，事例を見る。 ・ 登場人物（加害者）の気持ちになって，考えさせる。 ・ 一度事例を止めて，ストーリーの顛末を予想させる。 ◇ 問題が起こりそうなことに気付くことができたか。（ワークシート） ・ 勝手に使われた人の気持ちになって考えさせる。 ◇ どこが悪かったのか，問題点に気付くことができたか。（ワークシート，発言）

15	2. 自分の作品の大切さについて考える。 ○これまでに自分で作った作品を紹介して、作った時の苦労や、気持ちをを発表し合う。	◇自分の作品の大切さを理解し、みんなに伝えることができたか。(発表) ◇友達の発表を聞いて、作者の作品に対する「想い」に気付くことができたか。(態度、発言) 予定される各自の発表 <国語> ・習字 ・詩 ・読書感想文 ・新聞 <図工> ・キャラクター ・墨絵 ・絵画 ・工作 (ぼうし, 貯金箱) <理科> ・観察記録 ・理科工作 <音楽> ・作曲 <家庭科> ・ブックカバー <総合的な学習> ・ビデオ ・Web ページ
20	3. 学校内で、友達の作った著作物を探す。 ○「探す」グループは、校内をまわって著作物を探し、携帯電話のテレビ機能で、教室に伝える。 ○「聞く」グループは、友達から送られてくる映像を見て、身のまわりの著作物について考える。 グループ構成 前半10名、後半11名 2名に一台ずつ携帯電話を持たせる。	・情報交換ができるように、学級を2グループに分ける。 ・作品を見つけるだけでなく、その良さに気付いたり、作者の気持ちを想像したりできるように、教師(児童)が質問する。 ・「探す」と「聞く」のどちらの立場も体験できるように、交替させる。(10分ずつ) ◇校内の身近な著作物を見つけることができたか。(テレビ電話の画像、発言) ◇友達の著作物の大切さに気付くことができたか。(発言)
10	<コンピュータ室> 3. 本時の学習のまとめをする。 ○学習して分かったことや感じたことを「わいわいレコーダー」(バーチャル模造紙)記入する。 ○お互いの意見を読んで、全体でまとめをする。	・「わいわいレコーダー」のボードを用意しておく。 ◇身のまわりの著作物に関する意見を持つことができたか。(書き込み) ・お互いの気づきの良さを認め合うようにさせる。 ◇自分の作品や友達の作品の大切さに気付くことができたか(発表)

「大切なわたしの作品」

6年（ ）組 名前（ ）

1. あなたのこれまでの作品で、「工夫した」「苦労した」「上手にできた」と
思うものは、何ですか？

(絵, 図工の工作, 理科工作, 作文, 読書感想文, 新聞, イラスト, マンガ,
キャラクター, 作詞, 作曲, 発明, など)

・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

決定！



--

どの方法で用意しますか？

() もってくる

() デジカメで撮影

その他 ()

2. その作品が、あなたにとって大切な理由を教えてください。

--

から。